

Being Digital

建設業IT化の現状と課題



2007・7・3 社団法人 東京電業協会

建設業を
取り巻く環境は
厳しさを
増しています。

グローバリズム

金融資本主義

二極化

グローバル経済圏
(勝ち組)

ドメスティック経済圏
(負け組)

さらに
時代が我々に要求して
いるものがあります

目的と目標 の差異

企業の目的は
お金の儲けである

このテーゼは正しい
のでしょうか

お金儲けは

目標であり

目的ではありません

P・F・ドラッカー

企業の目的は
顧客の創造である

私達は
長い間、目的がなく
とも
なんとかなる時代に
生きてきました

開発主義 (戦後経済)

しかしそれは
破壊されました

理念（哲学）なき
人には
目的がありません

しかし今は
理念(哲学)なき
人には
生き辛い時代です

何人も家卑の前で
は英雄足りえず

情報の対象性

それは
インターネットの
傾向としてあるもの

私はインターネット
を
観察し続けてきました

なぜなら
インターネットには
少し先を行く
現実があるからです

私は10年前に
Webに出会いました

インターネットの精神文化

自発性（ボランティア）

草の根（グラスルーツ）

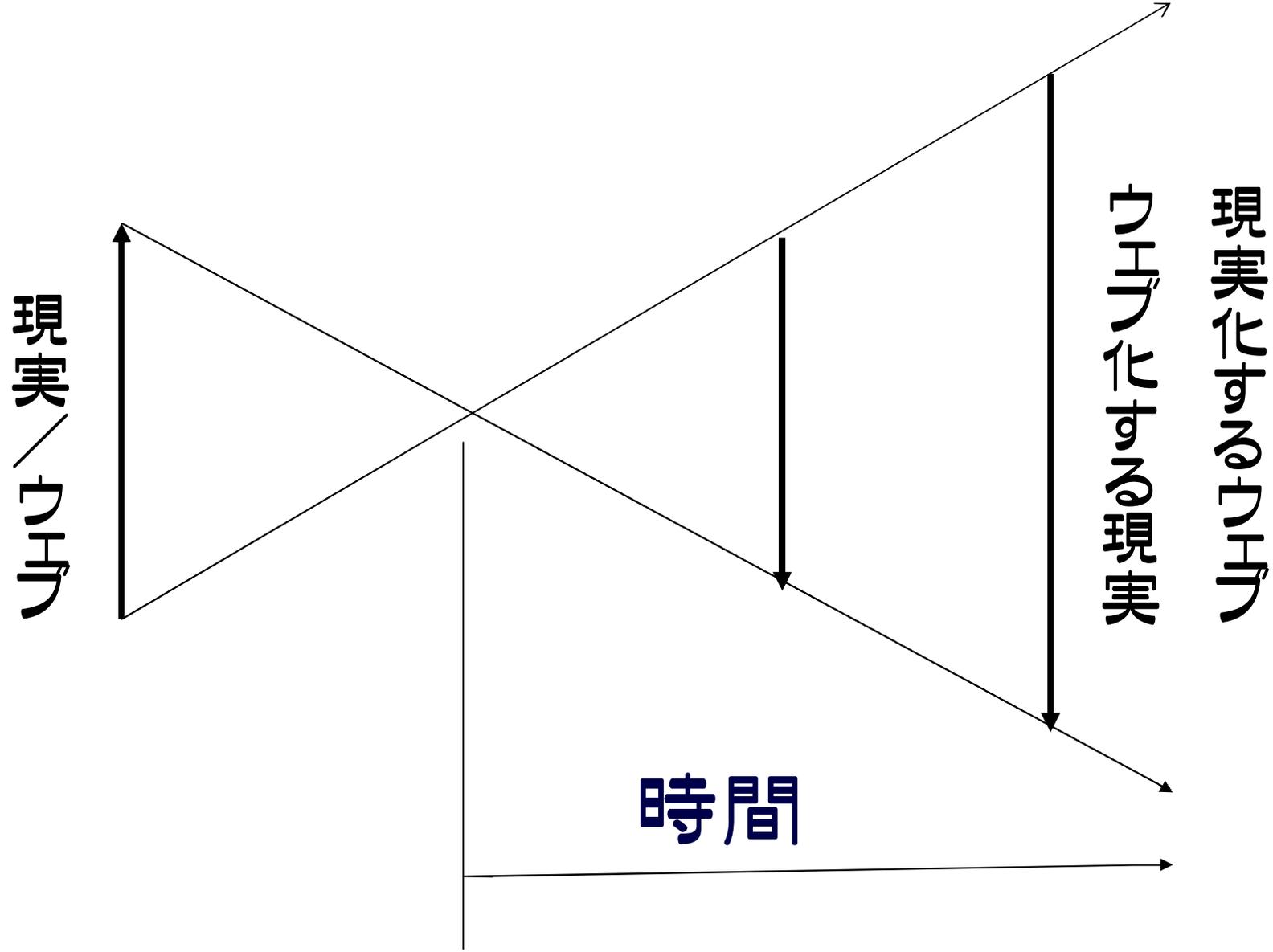
開放系（オープン）

それは
夢のようなもので
でした

それから10年
が
過ぎました

Webとリアルの
境界は
もうありません

キアスム交差図式



経営 = 環境 × 原理

経営とは

環境と原理の乗数

でしかありません

では我々は
グローバルズム
金融資本主義
二極化

の流れに追随するしかない
のでしょうか

それも
建設という
非常にドメスティックな
産業で

しかしインターネットには
今という時代だけではなく
ちょっと先を行くリアル
環境と原理があります

Web 2.0

現実化するWeb / Web化する現実

あれば便利だなと思うものが
Webにある。それも無償で。

Google

無料經濟

限定経済学

〈贈与／交換〉

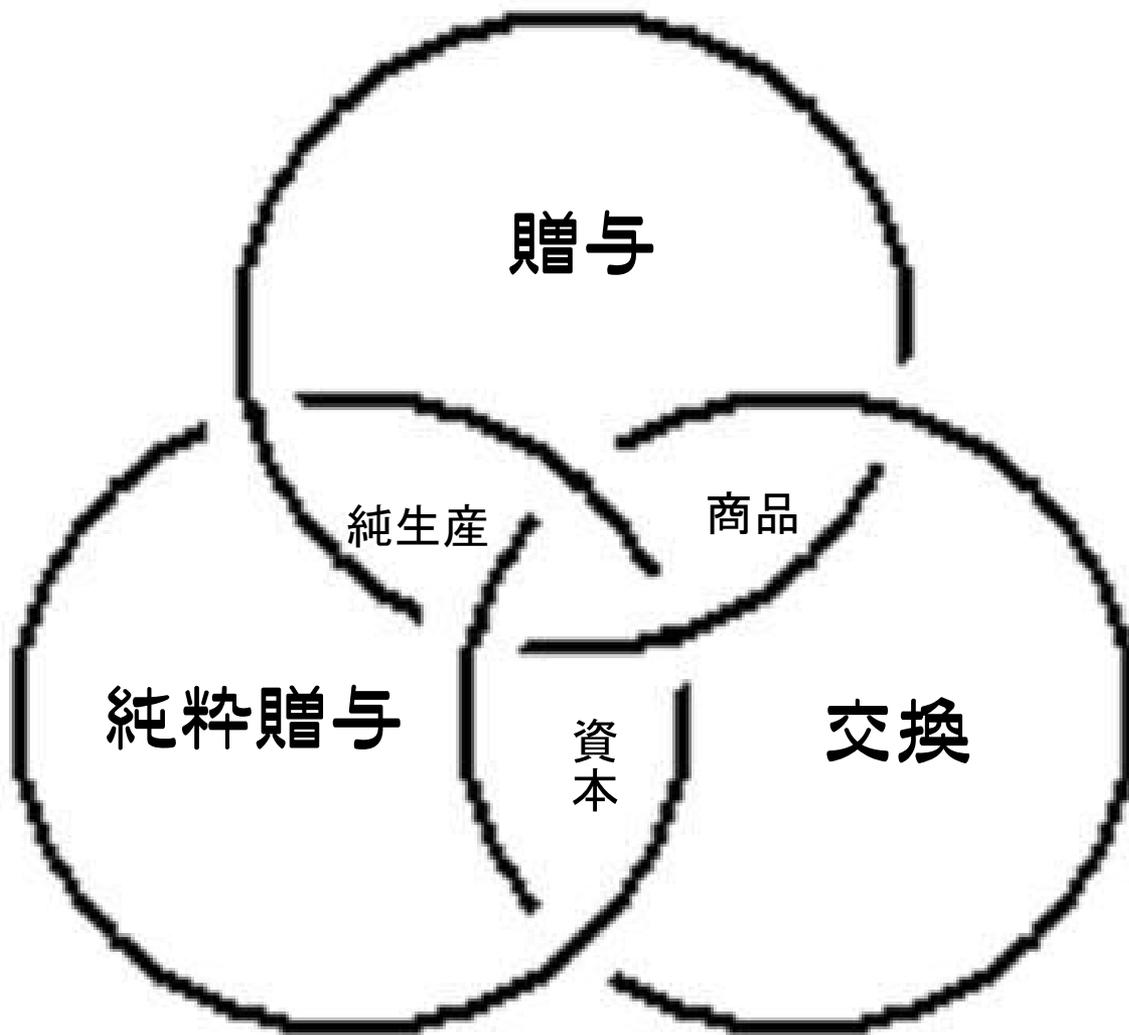
社会的交換
(贈与)



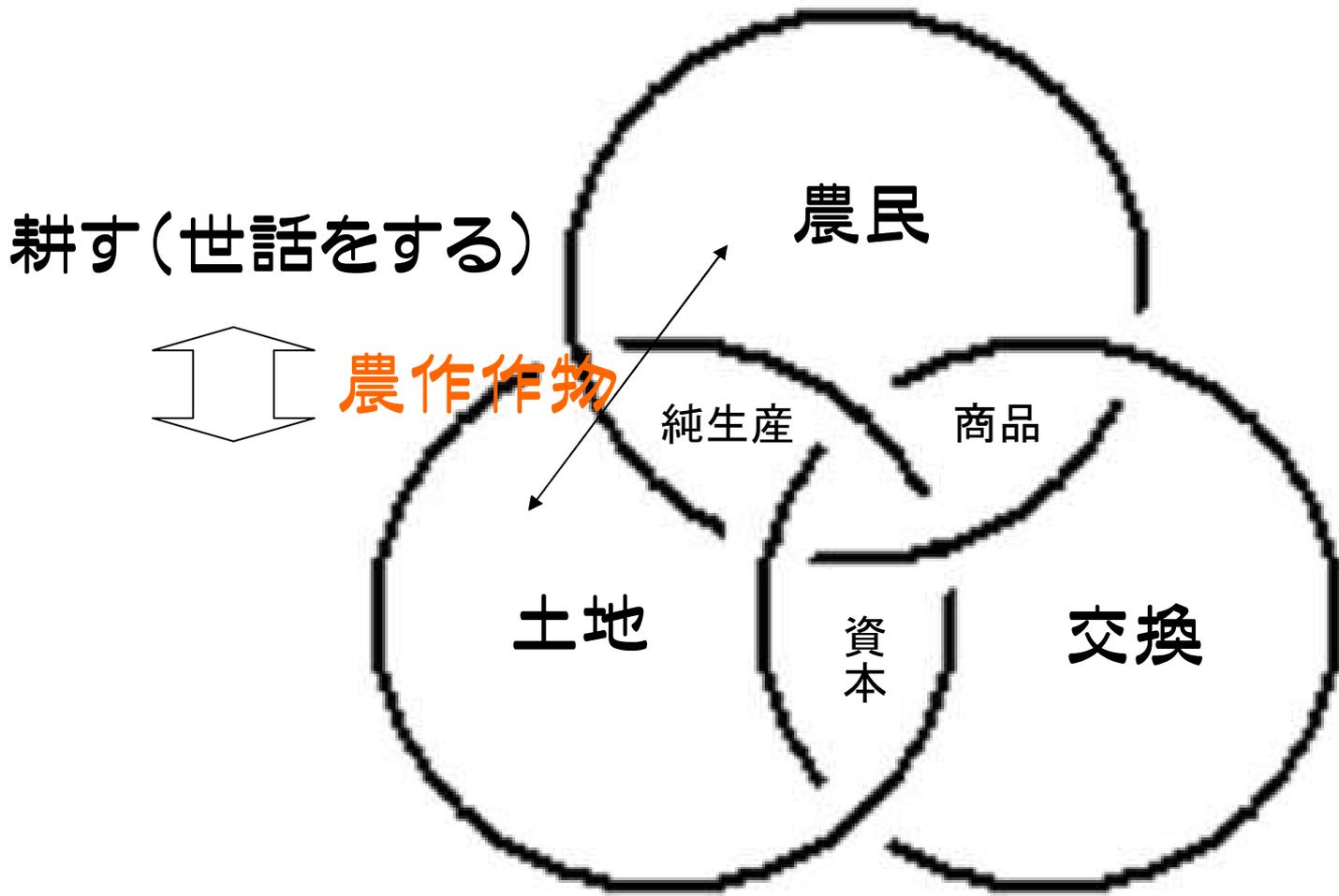
経済的交換
(交換)

Googleは
〈贈与／交換〉の
バイナリーコードでは
とらえきれません

普遍経済学

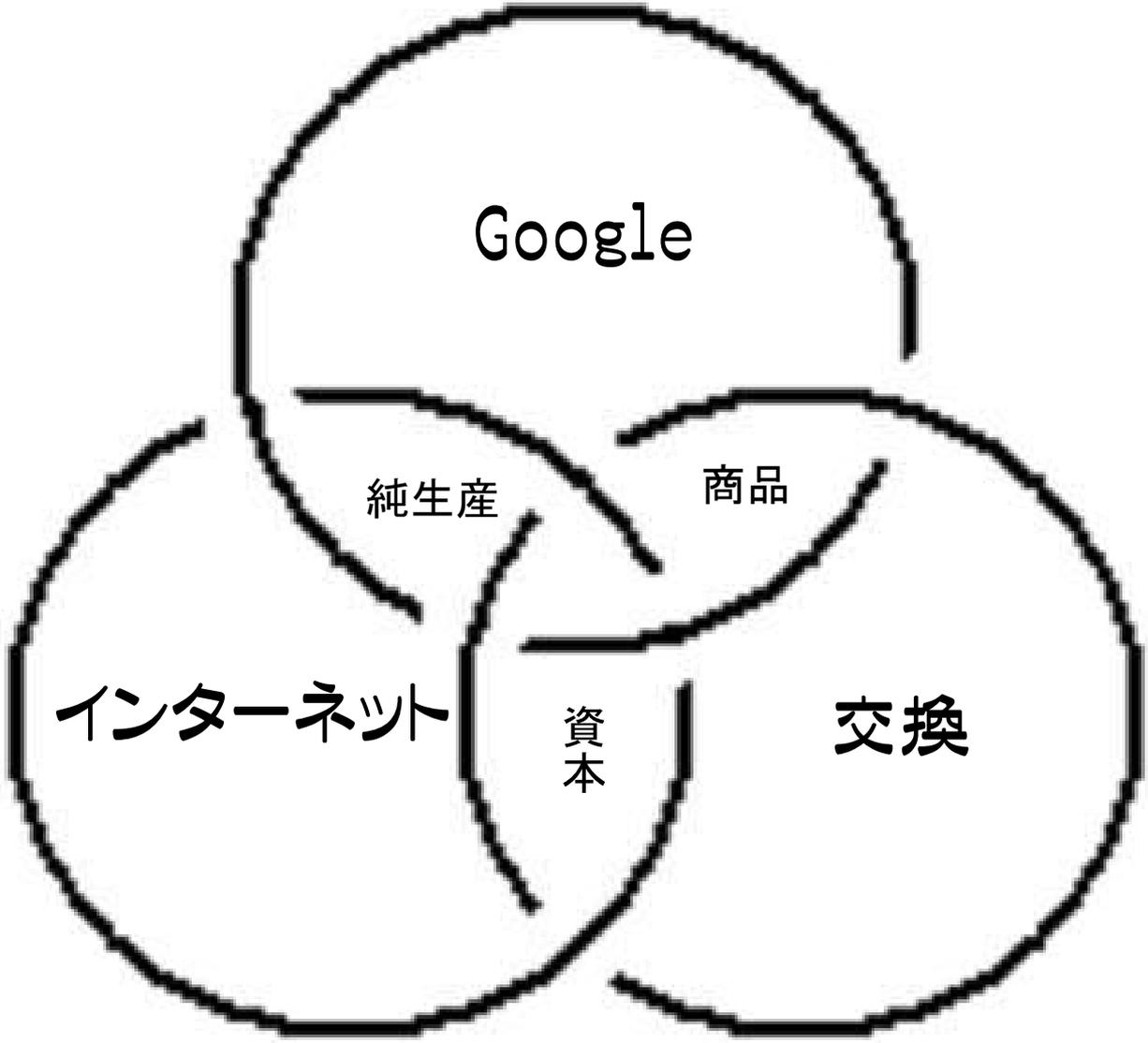


農業の三位一体モデル



交換は後から接続されることで純生産が商品に転換する。

インターネットの純粹贈与仮説



Googleの
目的とは？

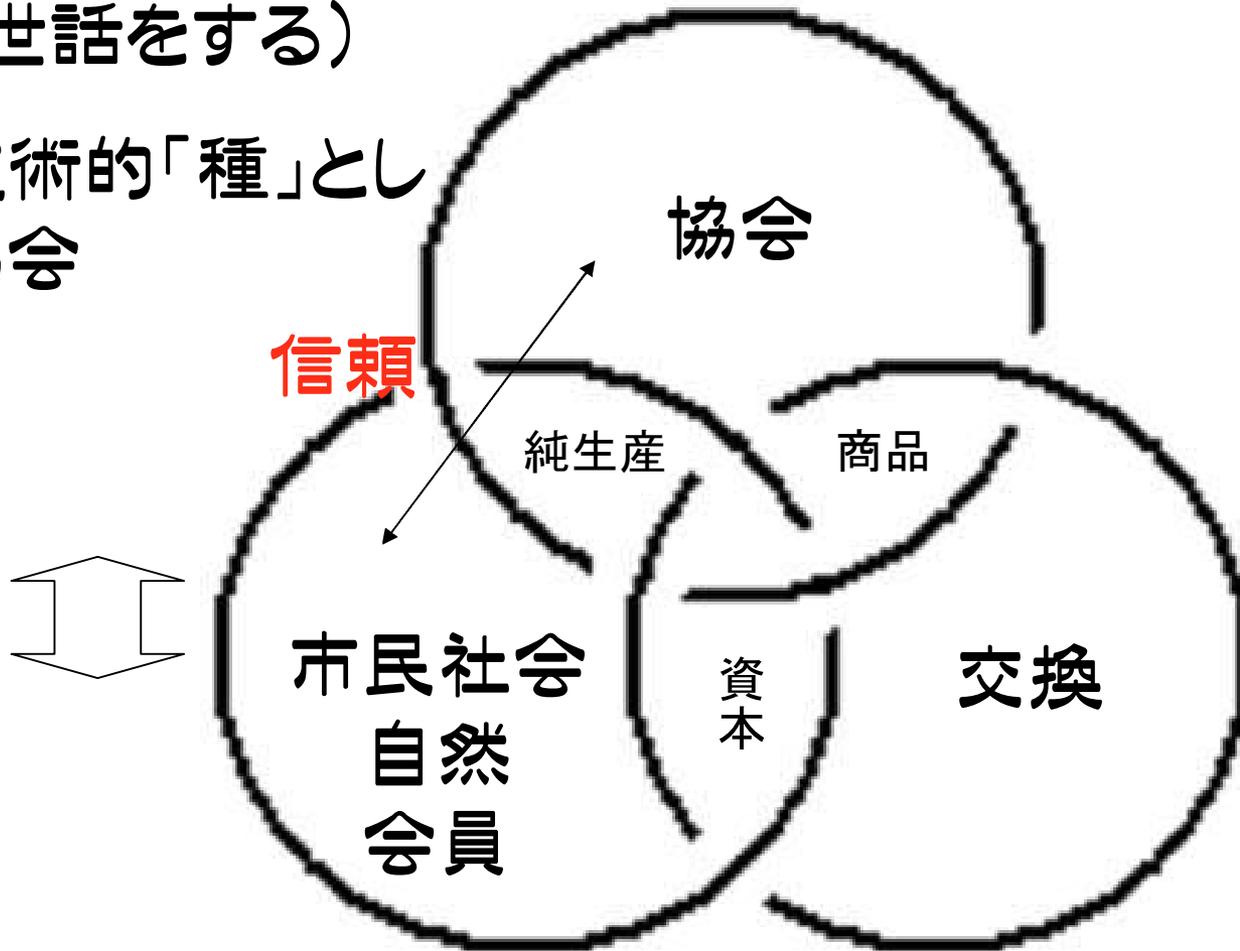
協会の

目的とは？

協会の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その技術的「種」としての協会



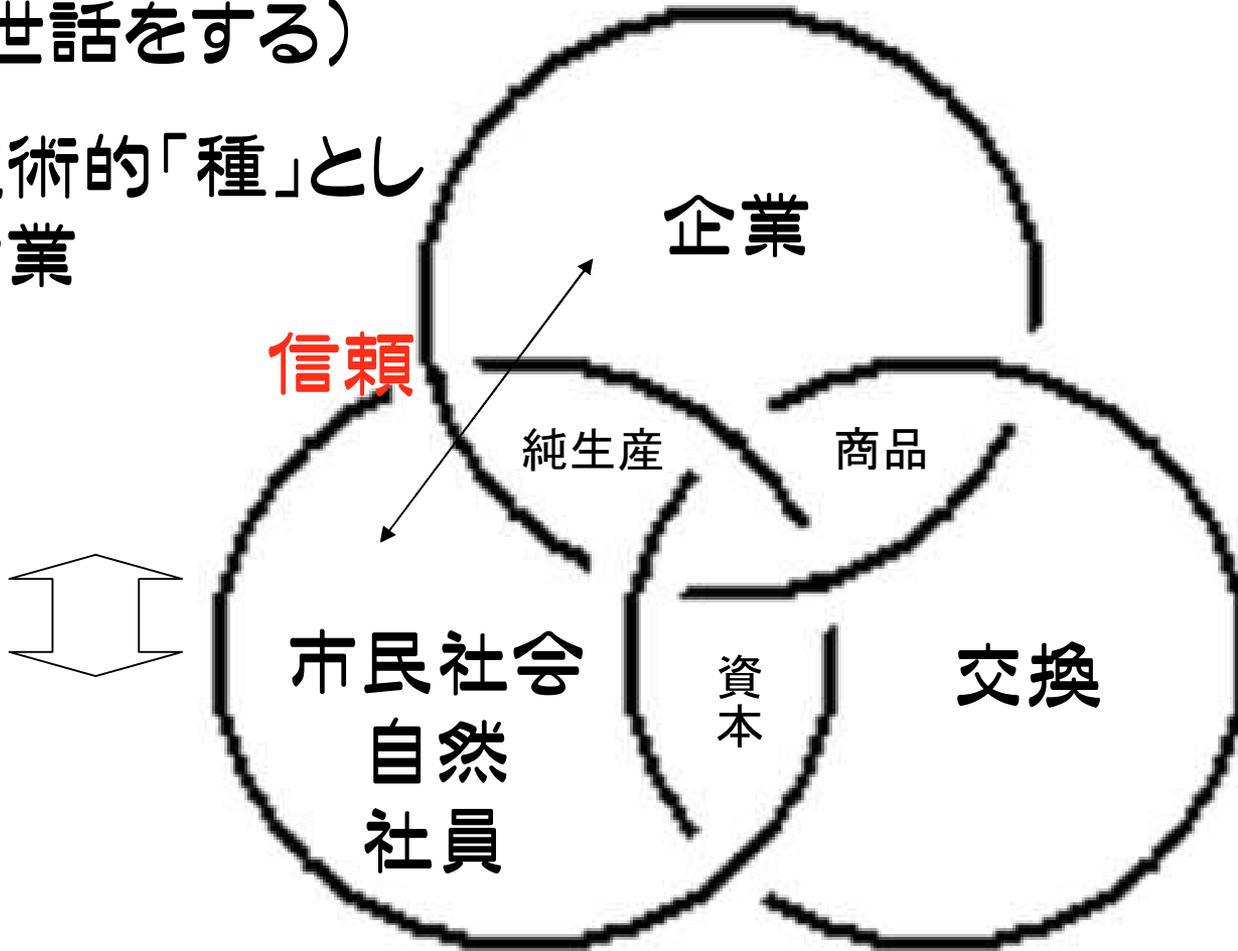
交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

企業の
目的とは？

企業の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その技術的「種」としての企業



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

Web2.0

それはWeb化する現実
という

大きな流れです

とりあえずは
大きな動きで流れて
それ以上の
スピードで
流れることで
独自性を保つ

機能分化社会

P・F・ド"ラツカー

「企業は二つの、そして二つだけの基本的な機能を持つ。それがマーケティングとイノベーションである。マーケティングとイノベーションだけが成果をもたらす」

コミュニケーション

〈情報 / 伝達〉の差異の理解

情報の持つふたつの意味

- ・インフォメーション
- ・インテリジェンス

日本人は
この区別ができていない

バカ^ッの壁

$$y = ax$$

情報を発信することで
情報を見る能力
(メディア・リテラシー)も高まる
ことで情報を発信する能力
(信頼される能力)も高まる
スパイラルの形成
これをIT化という

係数 a をはぐくむ
イントラネット

協会のイントラネット

理念と目的をもって
情報を
発信すること！

閉じから開放へ

協会のブログ化

現場のブログ化

もちどつとこむ

ご清聴ありがとうございました。

桃知 利男



E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。